

報道発表資料の配付日時 3月8日(金) 12時00分

発表項目 (行事名)	災害時における行政・NPO・ボランティア等との連携・協働に向けた 研修会―北海道会場―の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>災害が多発、激甚化する中、被災者支援を効果的・円滑に実施するため、行政、社会福祉協議会、NPO・ボランティア団体、企業をはじめとして、災害時の被災者支援活動にかかわる多様な主体の連携体制を構築・強化することが、ますます求められています。</p> <p>このたび、地方公共団体がNPO・ボランティア等との連携体制を構築するためにどのようなことを検討すればいいのか、どのようなことに留意すればいいのか等について、参加者が理解を深め、効果的な連携体制の構築に資することを目的に、内閣府主催による研修会が次のとおり開催されますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時：平成31年3月9日(土) 10:00～16:00</p> <p>2 開催場所：札幌市生涯学習センター ちえりあ 6階講堂 (札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10)</p> <p>3 主催：内閣府(防災担当)</p> <p>4 共催：北海道、北海道社会福祉協議会</p> <p>5 対象者：自治体職員、社会福祉協議会職員、NPO・被災者支援団体等</p> <p>6 概要：・基調講演 「三者連携の役割―災害ボランティアの歴史・変遷」 (全国災害ボランティア支援団体ネットワーク代表理事)</p> <p>・熊本報告 「三者連携による災害対応の実例と課題」 (熊本県健康福祉部健康福祉政策課主事)</p> <p>・パネルディスカッション 「今後の三者連携～胆振東部地震における連携・協働の事例を踏まえて」</p> <p>・三者連携・協働ワークショップ(演習・発表・講評)</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健福祉部 地域福祉課地域福祉推進グループ(担当者:主幹 庄田 香織) TEL ダイヤルイン 011-204-5267 内線25-604
-------------	--

災害時における行政・社協・NPO/ボランティア等との 連携・協働に向けた研修会 次第

開催日時：平成31年3月9日(土) 10:00~16:00

開催場所：ちえりあ（札幌市生涯学習センター）6階講堂（札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10）

主催：内閣府（防災担当） 共催：北海道・北海道社会福祉協議会

- I. 開会挨拶（10:00~10:10）
石垣和子 内閣府政策統括官（防災担当）付 企画官（普及啓発・連携担当）
佐藤 敏 北海道保健福祉部長
- II. 基調講演（10:10~10:40）
「三者連携の役割—災害ボランティアの歴史・変遷」
栗田暢之 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 代表理事
- III. 熊本報告（10:40~11:00）
「三者連携による災害対応の実例と課題」
西村靖代 熊本県健康福祉部健康福祉政策課 主事
- IV. パネルディスカッション（11:00~12:30）
「今後の三者連携～胆振東部地震における連携・協働の事例を踏まえて」
モデレーター
明城徹也 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 事務局長
パネリスト
田中一省 安平町役場総務課長
山野下誠 厚真町社会福祉協議会 事務局次長
篠原辰二 一般社団法人 Wellbe Design 理事長
定森 光 NPO 法人北海道 NPO サポートセンター 理事
宮川良介 北海道災害ボランティアセンター 主査
石垣和子 内閣府政策統括官（防災担当）付 企画官（普及啓発・連携担当）
- V. 三者連携・協働ワークショップ（演習・発表・講評を含む）
（13:30~15:50）
- VI. 閉会挨拶
長田暁格 内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発・連携担当）付
参事官補佐